

第37回 JSCRS学術総会 ランチョンセミナー 9

最先端眼科手術に リアルタイム画像鮮明化は何をもたらすのか？

— MIEr® (ミエル) の3D Heads-up Surgery、内視鏡硝子体手術への有用性を問う —

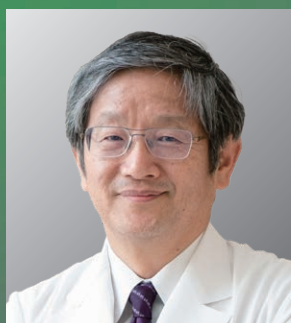
日時：2022年6月25日(土) 12:25 ~ 13:25 会場：国立京都国際会館 第7会場 1階「イベントホール内」

共催：第37回 JSCRS学術総会 / 株式会社 トプコンメディカルジャパン・株式会社 ロジック・アンド・デザイン

※本会ランチョンセミナーは整理券制となります

■ 配布日時：6月25日(土) 7:30 ~ 11:00 (※無くなり次第、終了) ■ 配布場所：ロビー

①整理券の発行にはネームカードが必要です。おひとり様一枚限り、開催当日分のみの発行となります。②整理券の配布は先着順のため、なくなり次第終了させていただきます。③配布時間終了後、整理券が残っている場合は、各セミナー会場前で配布します。④整理券はセミナー開始と同時に無効となります。⑤各セミナー会場には、整理券をお持ちの方から、優先的にご入場いただきます。⑥整理券をお持ちでない場合でも、各セミナーの参加状況により、ご入場いただける場合があります。



座長・演者：市川 一夫 先生



演者：森 俊男 先生



演者：大澤 俊介 先生

市川 一夫 先生 / 中京眼科

「3D Heads-up 白内障手術における鮮明化装置／ミエルの有用性」

森 俊男 先生 / 飯田市立病院

「内視鏡硝子体手術における鮮明化装置／ミエルの有用性」

大澤 俊介 先生 / MIE 眼科 四日市

「3D Heads-up 硝子体／白内障手術における鮮明化装置／ミエルの有用性」

わたしたち術者にとって手術機械や器具の進歩は手術の質の向上だけでなく、時として手術に対する考え方や手技さえも変えさせることがあります。

3D Heads-up 硝子体／白内障手術や内視鏡硝子体手術などの最先端眼科手術も、こうした技術革新や術者らの探究心によって実用化されてきました。

今回登場したロジック＆デザイン社の画像鮮明化装置MIEr® (ミエル) は映像の鮮明化をリアルタイムで処理しているため、ストレスを感じることなくライブ映像として眼内を観察できます。

この技術は、より高品位の画像が求められる最先端眼科手術との融和性が高いと考えられ、その有用性を演者の先生方に現場での使用経験をベースに検証していただきました。

中京眼科 市川 一夫

 **TOPCON Healthcare**
SEEING EYE HEALTH DIFFERENTLY

 **Logic & Design**

株式会社 トプコンメディカルジャパン

〒174-8580 東京都板橋区蓮沼町75番1号

TEL: 03-5915-1800 (代) <https://topconhealthcare.co.jp>

株式会社 ロジック・アンド・デザイン

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-15 アーバンビルサカス 8 B棟1階1号室

TEL: 03-4500-7755 <https://www.lad.co.jp>